

会報 SHINSHIYOU

# 神私幼

平成20年6月1日

## 第164号

発行：(社)神奈川県私立幼稚園連合会  
 発行人：会長 渡邊 眞一  
 編集人：神私幼総務部(広報室)  
 発行：年4回(6月・9月・12月・3月)  
 発行部数：1700部

〒221-0011 神奈川県横浜市神奈川区神之木台22-14  
 県青少年課神之木台分館内  
 TEL 045(430)3102 FAX 045(430)3103

### 4月 April

- 1(火) 聖ヶ丘教育福祉専門学校入学式
- 3(木) 第1回正副会長会議  
第1回理事会  
第1回協会会長会議
- 6(日) 國學院大學幼児教育専門学校入学式  
全日私幼連臨時理事会
- 9(水) 第6回記念誌編集委員会  
経営管理部引継ぎ
- 10(木) 第1回常務理事会
- 16(水) 第7回記念誌編集委員会
- 17(木) 第1回公益法人検討委員会
- 18(金) 学事振興課との打合せ(研究部)
- 21(月) 振興連盟代表者会議
- 22(火) 第1回60周年記念実行委員会
- 23(水) 第1回研究部会  
第1回財務部会
- 24(木) 交通安全対策協議会合同会議
- 25(金) 第1回経営管理部会
- 28(月) 全日私幼連総会  
第2回正副会長会議
- 30(水) 第8回記念誌編集委員会  
関東地区理事会・団体長会・監査会

### 5月 May

- 2(金) 会計監査
- 7(水) 新規採用教員研修(私学)
- 8(木) 第2回公益法人検討委員会  
第2回常務理事会  
第2回理事会  
第1回統合保育基礎講座  
全日私幼連理事会
- 13(火) 第1回会館問題分科会
- 16(金) 第2回研究部会
- 19(月) 第1回統合保育基礎講座  
第9回記念誌編集委員会  
幼稚園教育要領改訂説明会  
第3回公益法人検討委員会
- 20(火) 第2回経営管理部会
- 21(水) オープン講座(小田原)
- 23(金) 第1回60周年記念大会実行委員長会議
- 26(月) 第1回子ども読書活動推進会議
- 27(火) 第1回研究特別委員会B
- 28(水) 第1回10年経験者研修  
全日私幼連総会  
新規採用教員研修(公私)
- 29(木) 平成20年度第1回通常総会

### 6月 June

- 6(金) 関東地区会フォーラム打合せ
- 10(火) 第3回常務理事会
- 17(火) 第3回研究部会
- 18(水) 新規採用教員研修(公私合同)
- 20(金) 父母連委員総会  
第1回後継者研修会
- 23(月) 第2回統合保育基礎講座
- 26(木) 第1回研究特別委員会A
- 30(月) 教育振興連盟研修会

### 7月 July

- 1(火) 第2回統合保育基礎講座
- 3(木) 第4回研究部会
- 8(火) 第3回研究特別委員会B
- 15(火) 第3回理事会
- 31(木) **県連合会設立60周年記念式**

### 8月 August

- 6(水) 新規採用教員研修(私学)  
第2回10年経験者研修会
- 7(木) 新規採用教員研修(私学)  
第2回10年経験者研修会
- 21(木)~22(金) 第23回関東地区教員研修埼玉大会
- 28(木) 幼稚園教育要領改訂説明会

### 9月 September

- 4(木) 第5回研究部会
- 16(火) 第1回父母連常任委員会  
第4回理事会

### 10月 October

- 14(火) 第2回父母連常任委員会  
第4回常務理事会
- 20(月) 第6回研究部会
- 22(水) 新規採用教員研修



### 11月 November

- 4(火) 父母連研修大会
- 11(火) 第3回統合保育基礎講座
- 18(火) 第5回常務理事会  
第3回統合保育基礎講座

### 12月 December

- 8(月) 第5回理事会
- 11(木) 第3回父母連常任委員会  
第1回正副会長部室長会

### 1月 January

- 13(火) 第6回理事会
- 16(金) 神奈川県私学賞詞交換会
- 31(土) 県連合会教育経営研修会

### 2月 February

- 5(木) 第6回常務理事会
- 12(木) 第7回理事会
- 26(木) 第4回父母連常任委員会

### 3月 March

- 5(木) 平成20年度第2回通常総会
- 10(火) 第7回常務理事会  
第8回理事会

黒字→県連合会行事 赤字→全日私幼連 緑字→県等行事  
 (予定表は5月20日現在確定のものを掲載)

# 県連合会設立60周年の年に

## 一言



会長 渡邊 眞一

三月総会の役員改選にて二期目の会長職を仰せつかり、任の重さをもつて感じている今日この頃です。平成二〇・二十一年度はとにかく課題山積です。協会長先生のお力を賜りながら十二協会が一丸となる会務の運営に全力を注いでまいりますので、よろしくお祈り申し上げます。

### ■大会開催に向かって

さて、前号の会報でもふれましたが、当連合会は昭和二十三年十二月、二十三園の少数会員をもって「神奈川県幼稚園協会」が設立されて以来、六十年を迎えました。連合会では平成十九年度に準備委員会を立ち上げ、縷々計画案づくりに努め全体像を固めました。そしてさる四月二十二日に第一回実行委員会を開催し、七月三十一日の記念大会に向かつて具体的な作業を実行委員の先生（現理事全員）を中心に進めてまいります。進捗状況は「六十周年記念だより」などでお伝えできればと考えます。

### ■いよいよ会館実現へ

一方、六十周年記念の目玉として「幼稚園会館」を確保すべく具体的な作業に入りました。四月十日の常務理事会にて幼稚園会館を得るための検討会を立ち上げることについての承認をいただき、さっそく十七日に「平成二十年度第一回公益法人制度改革対策検討委員会（正副会長・協会長・部（室）長）」を開催。当面は専門分科会の一つとして「会館建設分科会」を通して実施したい……！と、強い気持ちをもつところでした。平成七年度にスタートしました会館問題は、いろいろな変遷をへてようやく機が熟したと判断しました。佐保

### ■幼稚園経営に直結するさまざまな課題

田元会長時代からの夢実現に向かい、協会長の先生、設置者、園長先生の熱い応援力をいただきたいと念ずるところであります。

#### 1 人材の確保

今年度は近年で一番厳しい状況になると予想します。各園におかれましては今から優秀な人材確保に早くから動いてほしいと考えます。保育所へ就職を希望する新卒生が年々増えている現実を直視し、就業規則の見直

#### 2 新幼稚園教育要領

文科省に講師をお願いし、県連合会として独自の勉強会を計画しました。

#### 3 幼稚園における学校評価ガイドライン

学校評価に関するワーキンググループ委員を県連合会から県当局に三名推薦し、県版のガイドラインを作成すべく私学の考え方が反映されるよう務めます。

#### 4 教員免許更新制に伴う対応

（財）全日本私立幼稚園幼児教育研究機構が、教員免許状更

#### 5 十年経験者研修

新講習を実施する段取りを現在進めています。近日ご案内します。また県連合会としては県教育委員会と打合せをし、今後の対応について検討します。

#### 6 次世代法の見直し

次世代法の行動計画前期の見直し、後期に向かっての検討が県保健福祉部ではじまります。県連合会としては幼稚園の立場を強く訴え、新規の施策が次世代法対策後期に位置づくような動きをしたいと思います。

#### 7 県予算のことで

私立幼稚園の持続性の確保と教育環境の整備、更には多様化する現代的課題に対応するため必要な公費助成の更なる充実を図るための活動に力を入れます。そのほか平成二十年度事業計画をご一読いただき、県連合会の運営にご理解とご協力をお願いするところです。

（社）神奈川県私立幼稚園連合会におかれましては、本県の幼稚園行政の推進に日ごろからご理解、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。また、神奈川の幼稚園教育の振興のため、日々研さんを積み重ねておられますことに、改めて敬意を表します。

近年、核家族化の進行や、共働き家庭の増加など子育て家庭の形態が変化するとともに、都市化や少子化の進展も相まって、子どもや子育て家庭をめぐる環境は厳しさを増しています。

そうした中、県では、昨年十月、子どもが健やかに生まれ育ち、県民が安心して生み育てることができ環境整備を目的として、「神奈川県子ども・子育て支援推進条例」を施行しました。現在、条例に基づきさまざまな取り組みを進めています。もとより、子どもや子育て家庭をめぐる環境整備のためには、地域の子育て支援を担うさまざまな主体が相互に連携し、協力していく「かながわぐるみ」の取組みが必要です。

## 子ども・子育てを支える私立幼稚園への期待

神奈川県知事 松沢 成文



そうした意味で、幼稚園の皆様が長年取り組んでこられた子育て相談や親子登園などの地域に根ざした教育活動は、地域の子育て支援における中核的な役割を果たしており、今後ますますその役割は大きくなっていくものと考えております。

また、幼稚園は子どもたちの発達段階における初めての集団生活の場であり、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期を担っています。

県といたしましては、私立幼稚園の役割と重責を十分に認識し、運営費補助の充実をはじめ、地域開放事業や預かり保育の支援に努めてまいります。さらに、貴連合会のご協力を頂きながら毎年実施してきております、幼稚園新規採用教員研修の内容の充実を図るとともに、今年度は学校教育法の改正に伴う諸制度変更の周知にも力を入れてまいります。

今後とも、幼稚園教育のさらなる充実・発展と、神奈川の次世代を担う子どもたちの健やかな育成のため、皆様方の一層のご理解、ご協力を賜りますよう心からお祈り申し上げます。

## 就任にあたって

神奈川県民部学事振興課長 水田 豊人



神奈川県民部学事振興課長 水田 豊人

（社）神奈川県私立幼稚園連合会におかれましては、日ごろから神奈川県民の幼児教育の振興、発展にご尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

この四月から学事振興課長に就任いたしました。皆様のご理解、ご協力をいただきながら、私学行政の推進という重責を果たしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお祈り申し上げます。

さて、社会をあげて子ども・子育て支援の取り組みを進めている中、幼稚園連合会の皆様には、各地域における幼児教育の中心的存在として、保護者や地域の方々から大きな期待が寄せられているところであり、


県といたしましては、幼稚園がその期待に応えるための

お手伝いとして、経費補助において教職員割の地域手当を引き上げ、「預かり保育推進費補助」及び「地域開放推進費補助」において補助対象園数を増やすなど、より一層の充実を図ったところです。また、幼稚園教育要領の改正、免許更新制や学校評価の導入等、諸制度の変更の周知にあたりましては、必要に応じて説明会を開催するなど、万全を期してまいりたいと考えております。

今後とも、幼児教育の推進に向けた支援の充実に向けてまいりたいと考えておりますので、幼稚園連合会の皆様におかれましては、一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

### 平成20年度各協会長及び協会データ


**8 小田原私立幼稚園協会**



①〒250-0045 小田原市城山2-1-3(城山幼稚園)  
②0465-34-2800  
③0465-35-4802  
④http://www.kinder.ne.jp/~odawara/  
⑤12園  
⑥(学校法人)8 (宗教法人)1 (102条園)3  
⑦1,445名

岡田 薫子


**9 相和私立幼稚園協会**



①〒242-0005 大和市西鶴間3-7-19(つるま幼稚園)  
〒252-1113(事務局)綾瀬市上土冊中1-10-6(綾南幼稚園 田中伸宣)  
②046-261-0651 (事務局)0467-76-0007  
③044-733-5000  
④http://www.souwa.gr.jp/  
⑤27園  
⑥(学校法人)24 (102条園)3  
⑦5,351名

山口 繁美


**10 社団法人相模原市幼稚園協会**



①〒229-0036 相模原市富士見6-6-23 けやき会館3 F  
②042-751-3606  
③042-751-3706  
④http://www.kidslink.jp/sagamihara/index\_0.html  
⑤34園  
⑥(学校法人)29 (宗教法人)1 (102条園)4  
⑦7,970名

川井 俊幸

**11 逗葉私立幼稚園協会**



①〒249-0004 逗子市逗子4-1-1(かぐのみ幼稚園)  
〒240-0111(事務局)葉山町一色1862-1(どれみ幼稚園 角田 衛)  
②046-871-6258 (事務局)046-875-3330  
③046-871-6386  
④—  
⑤7園  
⑥(学校法人)6 (102条園)1  
⑦960名

石井 稔江

**12 厚木地区私立幼稚園協会**




①〒243-0211 厚木市三田1303(厚木田園幼稚園)  
〒243-0204(事務局)厚木市高尾2-22-18(とびお幼稚園 田原清光)  
②046-223-7543 (事務局)046-241-6611  
③046-223-7270  
④http://www.kidslink.jp/atsugi-shiyo/index\_0.html  
⑤20園  
⑥(学校法人)18 (102条園)2  
⑦3,345名

小澤 俊通




**1 社団法人横浜市幼稚園協会**



①〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-1 ダイアビル8階  
②045-311-5457  
③045-311-0646  
④http://www2.kids-yokohama.or.jp/~kidsyoko/index.shtml  
⑤266園  
⑥(学校法人)208 (宗教法人)32 (102条園)26  
⑦55,849名

金子 禎


**2 社団法人川崎市幼稚園協会**



①〒211-0063 川崎市中原区小杉町3-2-1 ダイアパレス武蔵小杉311号  
②044-711-8383  
③044-733-5000  
④http://www.youchien.org/  
⑤81園  
⑥(学校法人)63 (宗教法人)10 (102条園)8  
⑦22,269名

井上 久


**3 横須賀市私立幼稚園協会**



①〒239-0808 横須賀市大津町3-29-26(大津幼稚園)  
〒239-0813(事務局)横須賀市鶴屋2-56-12(岩波幼稚園 岩波啓之)  
②046-836-3584 (事務局)046-841-2188  
③046-836-1921  
④http://www.kidslink.jp/yokoshiyou/  
⑤27園  
⑥(学校法人)22 (宗教法人)5  
⑦5,421名

室北 篤郎


**4 特定非営利活動法人藤沢市私立幼稚園協会**



①〒252-0801 藤沢市長後672 長後郵便局合同ビル2階  
②0466-44-0877  
③0466-44-1140  
④http://www.cityfujisawa.ne.jp/~youchien/  
⑤31園  
⑥(学校法人)21 (宗教法人)4 (102条園)5 (その他)1  
⑦6,062名

大竹 貞代


**5 鎌倉私立幼稚園協会**



①〒248-0007 鎌倉市大町1-13-10(比企谷幼稚園)  
②0467-22-1687  
③0467-22-1647  
④http://www.kidslink.jp/kamakura/index\_0.html  
⑤22園  
⑥(学校法人)18 (宗教法人)4  
⑦3,316名

中村 邦彦


**6 茅ヶ崎市私立幼稚園協会**



①〒253-0022 茅ヶ崎市松浪1-3-32(まつなみ幼稚園)  
②0467-83-3510  
③0467-83-3510  
④—  
⑤18園  
⑥(学校法人)14 (宗教法人)1 (102条園)3  
⑦3,661名

豊田 泰治

**7 湘央地区私立幼稚園協会**



①〒259-0123 中郡二宮町二宮92(二宮めぐみ幼稚園)  
〒259-1114(事務局)伊勢原市高森2-19-12(成瀬幼稚園 近藤哲朗)  
②0463-71-0570 (事務局)0463-93-1391  
③0463-71-0570  
④—  
⑤39園  
⑥(学校法人)34 (宗教法人)2 (102条園)3  
⑦6,921名

栗山 明

①所在地(事務局所在地) ②電話番号 ③FAX番号 ④HPアドレス  
⑤加盟園数 ⑥設置区分 ⑦園児数

### 平成20・21年度役員名簿



副会長: 中村邦彦 (振興・父母連部担当副会長), 栗山 明 (研究部担当副会長), 小澤俊通 (経営管理部担当副会長), 伊藤夏夫 (総務部担当副会長), 吉原久雄 (財務部担当副会長), 渡邊 眞一 (会長)

研究部研究室長: 高 方子, 総務部広報室長: 井上 一彦, 財務部長: 内藤義幸, 経理管理部長: 金子敏明, 研究部長: 亀ヶ谷 忠宏, 振興部長: 山口 繁美, 総務部長: 丸山 征



高 方子, 井上 一彦, 内藤義幸, 金子敏明, 亀ヶ谷 忠宏, 山口 繁美, 丸山 征

○印は協会長・副会長の( )は担当部

役職名	氏名	園	役職名	氏名	園
顧問	遠藤 匡弘(理事長)	伸びる会	研究部	小笠原 裕( // )	平戸
顧問	若月 芳一(設置者)	香蘭	振興部	古 旗 誠( // )	横浜愛隣
会長	渡邊 眞一(園長)	初音丘	経営管理部	安 西 透( // )	平和
副会長(財務)	吉原 久雄( // )	池辺白ゆり	研究部	田野岡 由紀子( // )	山王台
副会長(総務)	伊藤 夏夫( // )	丸山	振興部	橋 木 勝彦( // )	こすもす
副会長(経営管理)	○小澤 俊通( // )	厚木田園	振興部	三 橋 勤( // )	飯島
副会長(研究)	○栗山 明( // )	二宮めぐみ	研究部	梅 澤 忠実( // )	二ツ橋愛隣
副会長(振興・父母連)	○中村 邦彦( // )	比企谷	経営管理部	羽 田 哲(副園長)	銀嶺
総務部長	丸山 征( // )	かおり	経営管理部	角 和 一太朗(園長)	ニューライフ
振興部長	○山口 繁美( // )	つるま	振興部	木 元 茂(副園長)	幸ヶ谷
研究部長	亀ヶ谷 忠宏( // )	宮前	理事	森 慎 互(園長)	ながつた
経営管理部長	金子敏明( // )	上の原	研究部	安 部 富士男( // )	安部
財務部長	内藤 義幸( // )	上飯田	経営管理部	石 井 政 明( // )	戸塚こぼと
総務部広報室長	井上 一彦(理事長)	太陽第二	総務部	大 山 文 恵( // )	金の星
研究部研究室長	高 方子(園長)	鎌倉みどり	振興部	永 井 宏(理事長)	ひばり
総務部次長	大澤 一之( // )	松風	総務部	藤 田 聡(園長)	潮見台みどり
振興部次長	山田 誠一( // )	おおぞら	振興部	鈴木 伸 司( // )	みゆき
研究部次長	岩本 勉(理事長)	南大野	振興部	森 田 裕 明( // )	上町教会附属めぐみ
経営管理部次長	山本 安雄(園長)	鈴鹿	財務部	大 貫 治 子( // )	藤沢芙蓉
財務部次長	山田 静 栄( // )	相武	財務部	渡 辺 礼 子( // )	湘南学園
振興部	○金子 禎( // )	ひまわり	研究部	坂 部 春 美( // )	茅ヶ崎松若
振興部	○井上 久(理事長)	川崎青葉	財務部	武 藤 保 之( // )	友愛
振興部	○室北 篤郎( // )	大津	経営管理部	小 山 直 久(事務長)	伊勢原山王
振興部	○大竹 貞代(園長)	藤沢若葉	研究部	青 木 正 子(園長)	平塚めぐみ
振興部	○豊田 泰治( // )	まつなみ	総務部	磯 川 浩( // )	倉見
振興部	○岡田 薫子( // )	城山	経営管理部	金子 英 行(理事長)	虹ヶ丘
振興部	○川井 俊幸(副園長)	相模ひまわり	財務部	森 本 恵 美(園長)	逗子
振興部	○石井 稔江(園長)	かぐのみ	振興部	和 田 敏 美( // )	伊勢宮
			振興部	永 保 固 紀( // )	田名
			監事	布 施 晴 造	布施労務事務所
			監事	長 瀬 潔(園長)	中野

# 各部活動方針

## 総務部 総務部の課題

総務部長 丸山 征

総務部としては、総務部の所管する会議の運営が、円滑に行われるように努めたいと思います。そして、会議が当初の目的を達成出来るように、活発で忌憚のない意見交換の場であって欲しいと思います。誰もが自由に疑問や意見を述べて欲しいと願っています。連合会の発展の為に、協力や協調することも大切ですが、少数意見や異なる意見にも、真摯に対応する必要があります。十二協会の意見の集約が出来てこそ、連合会の発展につながっていくのだと思います。理事会だけでなく、協会長会議も大切にしていきたいと思っています。

会長の思いが一杯詰まった六十周年記念事業が、七月三十一日と間近に迫ってきました。この大会が成功する為にも、十二協会の協力とご理解がなければなりません。その為の話し合いは必要不可欠です。十二協会の気持ちが一つになるような大会に是非したいと思います。会員園だけでなく、参加する教職員にも喜んで頂ける大会にしたいと思います。しなければいけないと考えています。六十周年記念大会が一致団結し、一つに纏まった姿として、内外に誇示できたらと心より願っています。

公益法人問題・幼稚園会館問題と、連合会の基盤に関わる問題が、待たなしで迫ってきています。渡邊会長を中心に連合会の総力をあげて、解決していかねければなりません。是非、皆さまのご協力とご意見を賜りたいと思います。連合会の新たな発展の為に、組織がひとつになって諸問題の解決に対処したいと考えています。

## 経営管理部 教職員にとって魅力ある職場作りの課題整理を

一 人材確保と勤務年数向上に向けて

経営管理部長 金子敏明

新年度がはじまって一ヶ月、早くも団塊世代の退職者に対応して、大企業の就職内定者が大量に出てきています。それに反して、中小企業では希望する人材の採用が難しくなってきたという現状のようです。

我々の業界でも昨年度は求人が三月末まで続き、各園園長先生は優秀な人材確保を目指し奔走されたことと思います。安定した幼稚園運営には優秀な教員の確保が欠かせません。

## 財務部 社団の透明性を

財務部長 内藤義幸

一、事業別予算編成  
二年前より施行した新会計基準により各部の事業計画予算については、定款に基づき事業別予算編成をとっています。事業終了時には理事会に諮りその内容を説明し開示していきます。

二、財務の透明性  
総会で承認された事業や予算が会員に見えるように努め、会費が生きた活動につながっているかを確認し、使途に対する透明性を担保できるよう検討したいと思います。更に公益

## 総務部広報室 今年度も県連の事業姿勢と存在感を伝えます

総務部広報室長 井上一彦

三ヶ月に一回の割合で発行している県連会報は、県下五百八十四の県連合会加盟会員園ばかりでなく、松沢県知事を始め日頃お世話になっている県学事振興課、全日本私立幼稚園連合会、四十七都道府県私立幼稚園事務局、各教育委員会、神奈川県選出の国会議員や県会議員の先生方にお届けしています。県連合会の理念及び姿勢を広く責任ある立場の方々に伝えると共に方針や活動への深い理解、情報の共有化など重要な役割を担っています。広報室は紙面情報の信頼性、情報内容の吟味、今日性などを取材方針や編集方針に反映できるように心がけています。

今年度の広報室活動方針として、①県連の方針や動きを整

今年度も各部新たな気持ちで事業活動を計画し進めます。急速な加速度的社会の変化に伴い私立幼稚園も意識を切り替えながら、新しい社会に対応した幼稚園の姿や、園長、教職員のあり方を模索しなければなりません。「向上、改善、成長、発展」などをキーワードとして意識しながらに邁進して参ります。神奈川のすべての私立幼稚園の発展のために。

## 振興部

### より良い振興策を模索して

振興部長 山口繁美

連合会における私幼振興は各々の園を視野に置くのではなく、県下私立幼稚園がより良い幼児教育を推し進めやすくする環境を創る事と思っています。言うなれば施設、人材を整え、そして、教育要領に則った夫々の特色ある幼児教育を実践しやすくする事です。

振興部は対県要望として県費補助金の充実を県当局並びに自由民主党を初めとする県議会各会派に「ヒヤリング」を通して理解を深めていただいています。歴代の振興部長が積み

## 研究部

### 資質向上のため、私立幼稚園の永続性のために不可欠な研究研修

研究部長 亀ヶ谷忠宏

幼児期の教育の重要性がますます叫ばれていると感じます。その証拠に二十年度は以下のような重要な変化が目白押しです。

- ①二十一年度の教育要領の改訂へ向けての周知徹底のための伝達講習の実施、②俯瞰図に基づいた研究研修の実施、③ハンドブックの使用開始、④免許の更新講習の開始(詳しくは

新卒者の約七割が保育所就職を希望していることを真摯に受け止め、幼稚園が魅力ある職場になることを考えていくために教員養成校の先生をお招きし、今年度も「人材確保研修会」を開催いたします。また、魅力ある職場作りを後継者と意見を交えながら作り上げていく過程が、惹いては後継者育成につながる、労務管理を含め働き易く遣り甲斐のある仕事としての幼児教育現場が築かれて行くものと考え、二回の後継者研修会を企画開催いたします。

保育・教育に関するニーズの拡大の基に、認定子ども園が県下に十二園の認定子ども園が設立され、多様化する幼児教育・保育の流れの中で、各幼稚園の教育内容の真価が問われています。数々の情報を分析して会員の皆様に発信していきたいと思っています。

法人、会館建設問題について財務部でも検討していきたい。三、会費納入のお願い  
期限までに会費の納入をお願いします。また、七月に開催する設立六十周年記念事業については、各園一〇、〇〇〇円をご協力していただくことにしています。併せて会費と一緒に納付して下さいようお願いいたします。

事業にかかる予算執行はもとより、更に今日的課題に対応するための事業については、理事会の議を経て、より使いやすくすることも大事なことと思います。社団として、より透明性、公共性、公益性を考慮し推進していきたいと思えます。皆さまのご協力をお願いいたします。

理した上で重要なものから紙面を通じて直接加盟園に伝える。②加盟園の発展に役立つ情報を適時に発信する。③見やすく読みやすく、しかも読み応えがある紙面作り。④ユニークな取り組みをしている加盟園などの紹介等。が挙げられます。紙面製作上の苦労といえば、編集方針に基づいた原稿依頼に対して前向きな姿勢の方と後ろ向きな方と対応姿勢に大きな開きがある場合です。広報室より原稿依頼があった場合は快くお引き受けいただけますようお願い申し上げます。何故なら、ご執筆申し上げる方は選ばれた方々だからです。

今年度より県連ホームページの本格運用が始まりますが、広報誌の掲載を通じてさらに広く情報の公開、共有化が進むと思えます。一方、いつでもどこでも手軽に読める紙媒体の広報誌は古くて新しいアイテムではないかと思えます。これからもどうぞご愛読ください。

上げてきた活動を土台として今年度も要望活動を進めて行うと思っています。要望内容をまとめるにあたって、各協会長をはじめとしてより広く意見を集約し、又、理事の方々のより深い審議を経て、「平成二十一年度要望書」を作り上げたいと考えます。振興活動には対行政、対政治との関わりは良し悪しに関係なく必要です。活動の結果としての果実は全ての園が享受する事を理解していただきたく思います。会報を読む県下私立幼稚園の全ての方々にご理解いただける事と確信しています。

あとの紙面参照)

これまでは保育の最前線に立つ保育者だけがこのように資質向上のための研修を盛んに受けてきました。しかし、今後は、園長や次世代の資質が厳しく問われてくることは間違いありません。私学の永続性のためにも、保育を語る、育ちの哲学をもった保育のトップとして、ぜひ園長先生や次世代の先生にも研究研修に参加下さることを希望しております。

平成二十年度も研究部では研究部員が力を合わせて県連加盟の園の保育の質の向上、つまり保育者の資質向上のための研究研修活動を行ってまいります。

## 研究部 充実した研究活動をめざして

研究部研究室長 高 方子

研究部活動は、県下加盟園の教職員一人ひとりが保育の質を高めるべく研修事業を行なっています。また、研修会のみならず研究を進めていくことが大切な役割です。平成六年に研究専門委員会が発足して以来、研究特別委員会でも研究を積み重ねています。

昨年度は「子ども理解」「保育を読み取る」「幼小連携のあり方」と幼児教育の科学性「五歳児研究会」「四部会」で調査研究が進められ、冊子にまとめたり県連総会日に研究の発表をするなど貴重な研究成果を挙げ、幼児教育に一石が投げられました。

今年度は、前年度からの継続研究も含め、「幼小連携のあり方」と幼児教育の科学性「五歳児研究会」「家庭と幼稚園の連携」の三部会が立ち上がり、二年間の継続的な研究活動がスタートすることになりました。

幼児の姿を理解しつつ私立幼稚園の資質向上のために積極的な研究の推進が図れるようご理解とご協力をお願いいたします。

## 各部次長紹介



総務部次長 大澤 一之



振興部次長 山田 誠一



研究部次長 岩本 勉



経営管理部次長 山本 安雄



財務部次長 山田 静栄



研究部長 亀ヶ谷 忠宏

# 5年間の研究テーマ 心が響き合う幼稚園教育を

## 制度に魂を注ぐことが 研究部の使命

免許の更新制だ、自己評価自己点検だと、決してあたたいかとは言いえない制度が幼稚園教育の中に入ってきて運用され始めようとしています。教育の基本は、互いに信頼し合うことをベースにしたいと思いませんか？

視点から出てきた制度のような気がしますが、だからこそ、実際に研修を行うときには参加した先生一人ひとりに響く生き活きた研修を行わなければなりません。

研究研修の核には子ども達に幸せになってほしい！という主催者の熱意が必要です。新しい制度の中でも、『心が響き合う幼稚園教育』を大会テーマに掲げ、情熱を持ちながら二十一年度、研究部員三十名で研究部活動を進めてまいります。



### 20年度のポイント

- 1 教育要領が改訂され、平成21年度より実施**  
平成20年度は周知のための伝達講習会が開かれます。主な変更点  
● 体を動かすことや望ましい食習慣の形成  
● 友達と話し合ったり、考えたり、きまりの必要性に気づいたりすること  
● 幼稚園と小学校の連携  
● 預かり保育と子育ての支援
- 2 俯瞰図に基づいた研究研修**  
● 研究研修に俯瞰図番号が付与されます  
● 「俯瞰図」をもとに、自分が今までに受けた研修(課題)、受けていない研修(課題)を把握し、自分が現在どのステージのどの場所にいるかを知り、自己の保育実践者としてのライフステージに偏りのないような研修を計画できます。

### 研究部の活動

- 1 研究部事業**  
① 60周年記念全県大会 7月31日(木)  
5年に一度の全県大会は、今年は記念すべき60周年に当たります。テーマ「心が響き合う幼稚園教育」の趣旨説明を行います。  
趣旨説明では、プレゼン委員会を立ち上げ、「心が響き合う幼稚園教育」をビジュアル的にわかりやすく解説したいと思います。  
② オープン講座 12協会 各1講座ずつ  
● 研究会の開催および研究事業の奨励  
③ 研究特別委員会(3委員会)  
● 幼稚園教育に関する今日的な課題を取り上げ、調査研究する。  
各協会年間8回程度開催  
A:「幼小連携」 B:「5歳児」 C:「家庭と幼稚園の連携」  
※室長原稿参照  
※5月下旬頃より研究を開始したいと計画を進めています。意欲のある先生の派遣をお願い申し上げます。(交通費は支給されませんのでご了承下さい)
- 4 新規採用教員研修会**  
● 神奈川県が行う新任教諭の講習会の企画と実施  
● 5月7日(水) 県民センター  
(1)「神奈川の私立幼稚園」渡邊 眞一 県連合会長  
(2)「保育者の役割―新人に求められるもの―」平山 許江 先生  
● 5月28日(水) 鶴見大学  
(1)「幼稚園は愛することを学ぶところ―子どもに癒されて保育の質を高める―」安部 富士男  
(2)「信頼される社会人になるために」林 明美 先生  
● 6月18日(水) かながわ労働プラザ  
「体験しようアドベンチャー教育 その1」白山 明秀 先生  
● 8月6日(水) 鶴見大学  
(1)「未定」岡 健 先生  
(2)「写真や映像から保育実践を考える」安達 譲 先生  
● 8月7日(木) 鶴見大学  
(1)「子どもの心の発達―子どもをめぐる環境―」上原文 先生  
(2)実技研修  
ア、造 形 石井 秀卓 先生  
イ、音楽遊び 荒木 紫乃 先生  
ウ、絵 本 内藤 知美 先生  
エ、自 然 佐藤 英文 先生  
オ、体を動かすあそび 有木 昭久 先生  
● 10月22日(水) 平沼高校  
「体験しようアドベンチャー教育 その2」白山 明秀 先生  
⑤ 10年研修(新規事業)  
● 10年目を迎えた教員を対象とし、幼稚園教育のより専門的事項についての研修を深め、幼稚園の中核としての包括的な指導力を高めることを目的とする。

### 3 ハンドブックの使用開始(完成予定6月頃)

- 各自の研修の履歴を残せるようになります。
- 県連、各協会の行う研修にハンドブックを持って参加すると、研修を受けた証しのスタンプが押されます。
- 俯瞰図に対応した欄があり自分自身の研修の位置やレベルを確認できます。

### 4 免許の更新制に向けて

- 20年度は見なし年度です。
  - 23年度免許更新(35歳・45歳・55歳)の更新研修を21年度より実施する。
  - 30時間(全校種共通研修12時間+幼稚園専門18時間)を2年間で受ける。全日教育研究機構の傘下の県連合会の研修も、要件を満たしていれば更新講習として認められる予定です。ただし、評価を行わなければなりません。
- 5月28日(水) 鶴見大学  
(1)「今、なぜ10年研修なのか」渡邊 眞一 連合会会長  
(2)「キャリアを問う直す―10年研修の意義と内容―」平山 許江 先生
  - 8月6日(水) 鶴見大学  
(1)「保育者間の円滑な人間関係」安達 譲 先生  
(2)「指導計画立案に於けるみどり、記録、環境の構成」岡 健 先生
  - 8月7日(木) 鶴見大学  
①「幼児期の発達特性」高橋 かほる 先生  
②「幼稚園における特別支援」上原文 先生
  - ⑥ 統合保育講座 俯瞰図番号: D3・I・III、D4  
● 障害児及び配慮が必要な子ども達の理解と対応について研究し、統合教育を深める。  
1回目 日程 5月8日(木)、5月19日(月)  
2回目 日程 6月23日(月)、7月1日(火)  
3回目 日程 11月11日(火)、11月18日(火)  
テーマ 「子どもの心の発達―子どもをめぐる環境―」
  - ⑦ 家庭教育講座  
● 子育てや家庭教育に役立つ研修会 8地区で開催  
講師: 上原文 先生(神奈川県立保健福祉大学特別研究員(精神保健福祉士))
  - ⑧ 研究紀要の発行
  - ② 研究部担当の対外的事業  
● 関東地区教員研修大会(埼玉大会)  
8月21日(木) 22日(金) 埼玉県さいたま市  
● 教員の資質向上のための研究講座  
以下の2フォーラムを神奈川が担当する。  
・フォーラム2 「3・4・5歳の生活と5歳児の育ち」  
提案: れんげ幼稚園(小田原)、かぐのみ幼稚園(逗葉)、  
コーデイナー: 永保 貴章(田名幼稚園)  
・フォーラム6 「子育ての家庭支援と2歳児保育」  
提案: 杉之子幼稚園(横浜)、諏訪幼稚園(川崎)、  
コーデイナー: 長澤 英子(南横須賀幼稚園)

子どもへの人権―子どもの健康と安全	望ましい教師の姿
<b>A3-1 子どもの安全</b> ● 命を守る(ケガ、人工呼吸器など) ● 安全指導、安全教育 ● 保護者の安全確保マニュアルの活用と確認 ● 危機管理、危機対応(園内・園外) <b>A3-2 子どもの安全</b> ● 小児虐待(身体虐待)の救済と予防 ● 虐待防止、安全確保(1歳未満児、乳児) ● 虐待への安全指導 <b>A3-3 子どもの安全</b> ● 健康増進 ● 食生活指導 ● 防災対策、避難(マニュアル)の活用・実施	<b>B1-1 望ましい教師の姿</b> ● 心構え ● 一人ひとりと向き合い、マナーの確立 ● 幼稚園職としての自覚・マナーの確立 ● 社会から期待される教師であることの認識と自覚 <b>B1-2 望ましい教師の姿</b> ● 知識としての心構え ● マネジメントの確立、共通への意識 ● 学級としての子チームづくりのあり方 ● 保護者・園児への積極的関わり ● 幼稚園の教育活動の理解 <b>B1-3 望ましい教師の姿</b> ● 保育者のアドバンス・マネジメント ● 各分野(シニア)マネジメントに果たす役割 ● 行事・活動等の企画と運営と評価

### 平成20・21年度 研究部員名簿

職名	氏名	園名	
担当副会長	栗山 明	二宮めぐみ	
部長	亀ヶ谷 忠宏	宮前	
室長	高方 方子	鎌倉みどり	
次長	岩本 勉	南大野	
各地区協会研究部長	(横浜)	小笠原 裕	平戸
	(川崎)	山田 まり子	若竹
	(横須賀)	長澤 英子	南横須賀
	(藤沢)	秦野 悦子	わかふじ
	(鎌倉)	吉川 久美子	材木座
	(茅ヶ崎)	飯塚 一美	湘南やまゆり第2
	(湘央)	鷲尾 紀行	つるみね
	(小田原)	石川 征子	こゆるぎ
	(相和)	橋川 和夫	綾瀬ゆたか
	(相模原)	黛 裕治	清心
	(逗葉)	福井 真理	聖マリア
	(厚木)	和田 貴樹	光ヶ丘
理事	田野岡 由紀子	山王台	
//	梅澤 忠実	二ツ橋愛隣	
//	安部 富士男	安部	
//	坂部 春美	茅ヶ崎松若	
//	青木 正子	平塚めぐみ	
委員	三橋 悦夫	飯島	
//	志村 雄治	白山	
//	仁藤 一成	川崎こまどり	
//	今井 恵子	鴨居	
//	福田 光葉	西鎌倉	
//	佐伯 妙有	伊勢原ひかり	
//	田中 伸宜	綾南	
//	深沢 肇	さがみひかり	
//	永保 貴章	田名	



# 県連合会設立60周年記念大会の概要について

## 平成20年7月31日(木) 60年の祝いを、5000人の会場で思い出に残る記念大会にしましょう とにかくご参集ください

受付開始 11:30  
開 会 12:30  
閉 会 17:30

すでに「神私幼会報」などでお伝えの通り、平成20年7月31日(木)・パシフィコ横浜国立大ホールにおいて、周年行事を開催する運びとなりました。当大会は平成19年度理事会にて「準備委員会」を事業として承認し、「設立60周年記念大会準備委員会」を設置しました。その後、式典委員会(総務)、研究大会委員会(研究)、会場設営委員会(経営管理)、レセプション(振興)、会計(財務)、記念誌委員会(広報)、アトラクション(森本前副会長)、ブース(経営管理)と委員会ごとの作業を進めつつ、5回の全体会をもって大会の全体像をまとめていただきました。

当大会は5年に一度の5地区合同の全県研究大会(第48回全県研究大会)を兼ねることもあり、大会の全体像づくりに苦勞しました。そのかいあって、おかげさまで以下のような内容で、記念大会像がほぼ固まり、平成20年度第1回理事会(H20.4.3)で「実行委員会」を組織として承認。さっそく第一回実行委員会(H20.4.22)を開催し準備委員報告(まとめ)に沿って準備作業に入ることとなりました。

### アトラクション

“連合会設立60周年記念式典/Share the World/心つないで渡辺貞夫と子どもたちのコンサート”です。渡辺貞夫グループ(6名)と子どもたち(中学生)の太鼓チーム(20名)プラス、先生方(約100名)コーラスによるコンサートです。

- ・先生方の募集方法については、各協会長の先生にお願いしました。(目安は1協会7~8名)
- ・コーラス隊の先生の参加条件は、楽譜が読めること、当日は暗譜で歌えること、一團に偏らないこと...などです。
- ・練習は、6月以降に1~2回、スカイハイツ幼稚園(横浜市)のホールを使用して行います。渡辺貞夫氏の直接指導による練習です。詳しい日程や練習方法等は、参加される先生の園へ直接お知らせします。

### 講演

記念講演の講師は、斎藤 孝氏(明治大学文学部教授)に依頼済みです。講演を受けて、先生と研究部員とのトーク場面もあります。

### 出展

会場のピロティエには大会の協賛を兼ねたブース(お店)が出ます。参加を希望される会社をご推薦ください。

### レセプション

「パンパシフィック横浜ベイ東急ホテル(みなとみらい)」にて、午後6時より200人前後のパーティーを計画しております。(会費:10,000円)

### スケジュール

記念大会(H20.7.31)当日のスケジュールは、次の通りです。

11:30	受付	16:00	休憩
12:30	アトラクション	16:15	記念式典
13:30	休憩	17:30	終了
14:00	第48回全県研究大会(講演・対談)	18:00	レセプション(申込者のみ、別会場にて)

### 大会委員

大会実行委員は、今期の理事(H20.21年度)全員でその任にあたり、各部にて作業を進めてまいります。

#### 60周年実行委員名簿

##### 委員長

渡邊 真一(初音丘)

##### 副委員長

吉原 久雄(池辺白ゆり)・伊藤 夏夫(丸山)・小澤 俊通(厚木田園) 栗山 明(二宮めぐみ)・中村 邦彦(比企谷)

##### 式典委員会

丸山 征(かおり)・大澤 一之(松風)・井上 一彦(太陽第二) 森 慎互(ながつた)・大山 文恵(金の星)・藤田 聡(潮見台みどり) 磯川 浩(倉見)

##### 研究大会委員会

亀ヶ谷 忠宏(宮前)・高 方子(鎌倉みどり)・岩本 勉(南大野) 小笠原 裕(平戸)・田野岡 由紀子(山王台)・梅澤 忠実(二ツ橋愛隣) 安部 富士男(安部)・坂部 春美(茅ヶ崎松若)・青木 正子(平塚めぐみ) 難波 有三(はやし)

##### 会場設営ブース委員会

金子 敏明(上の原)・山本 安雄(鈴鹿)・安西 透(平和) 羽田 哲(銀嶺)・角和 一太郎(ニューライフ)・石井 政明(戸塚こぼた) 小山 直久(伊勢原山王)・金子 英行(虹ヶ丘)・長瀬 潔(中野) 田中 なごみ(うわまち)

##### レセプション委員会

山口 繁美(つるま)・山田 誠一(おおぞら)・金子 禎(ひまわり) 井上 久(川崎青葉)・室北 篤郎(大津)・大竹 貞代(藤沢若葉) 豊田 泰治(まつなみ)・岡田 薫子(城山)・川井 俊幸(相模ひまわり) 石井 稔江(かくのみ)・古旗 誠(横浜愛隣)・橋本 勝彦(こすもす) 三橋 勲(飯島)・木元 茂(幸ヶ谷)・永井 宏(ひばり) 鈴木 伸司(みゆき)・森田 裕明(上町教会附属めぐみ) 和田 敏美(伊勢宮)・永保 固紀(田名)

##### 会計委員会

内藤 義幸(上飯田)・山田 静栄(相武)・大貫 治子(藤沢芙蓉) 渡辺 礼子(湘南学園)・武藤 保之(友愛)・渡井 和佳(マヤ)

##### 記念誌委員会

井上 一彦(太陽第二)・金子 敏明(上の原)・室北 篤郎(大津) 福田 光葉(西鎌倉)・田中 真章(うわまち)

##### アトラクション委員会

森本 恵美(逗子)・山田 誠一(おおぞら)・木元 茂(幸ヶ谷)

### Profile

渡辺 貞夫氏 — Watanabe Sadao

1933年2月1日宇都宮市生まれ。18歳で上京後、秋吉敏子のコーズ・カルテットをはじめ数々のバンドへの参加、パークリー音楽大学への留学等を経て、日本を代表するトップミュージシャンとして、ジャズの枠に留まらない独自のスタイルで世界を舞台に活躍。



齊藤 孝氏 — Saito Takashi

明治大学文学部教授。1960年静岡市生まれ。東京大学法学部卒業。同大学大学院教育学研究科博士課程を経て現職。専門は、教育学、身体論、コミュニケーション技法。主な著書『声に出して読みたい日本語』他テレビ NHK教育「にほんごであそぼ」等



※大会分担金の徴収方法については、5月に協会長の先生へ、平成20年度協会負担金をお願いさせていただきますので、その折りに分担金(一園、10,000円)も一緒にお願いします。  
※協会ごとの参加のとりまとめについては、割り当て人数を各協会にお願いしてあります。協会長の先生または、協会事務局でとりまとめをお願いし、5月30日までに連合会にご提出してください。よろしくをお願いします。

### 解説

「瑞宝双光章とは」  
国および地方公共団体の公務または公共的な義務に長年にわたり従事して功勞を積み重ね、成績を挙げた人

#### 遊び大切に幼児教育

「野毛山キリストの教会」付属の野毛山幼稚園が創立された一九五一年、創立者であるアメリカ人宣教師夫妻に高校時代、英語を習っていたのが縁で、大学に通いながら、住み込みで園の手伝いをするようになった。高齢で引退した夫妻の後を継いで、一九六七年、牧師兼園長に就任した。それ以降、丘の上の幼稚園で、子どもたちの自由な好奇心と感性をほぐくむ幼児教育を行ってきた。「大切なのは楽しくのびのびと遊ぶこと。遊びを通じて他人とのコミュニケーションを学ぶのです」。園では縦割り教育で年齢の異なる子どもたちが交流し、自由登園の日曜日には教会を訪れる小学生らとも遊べる。

二〇〇一年、教会での説教中に脳内出血で倒れた。園と教会の運営は長女夫妻に任せるようになったが、今でも入卒園式などの行事で子どもたちや保護者に聖書の教えを説く。

「子どもが何かに夢中になっている顔を見るのが好き。これからも園児の成長を見守っていききたい」と優しい表情で語った。

(記事・二〇〇八年四月二十九日読売新聞二十二面より転載)

## Pride of KANAGAWA



野毛山幼稚園長  
金児 栄治 先生

### 瑞宝双光章 受賞おめでとうございます

今年も私立幼稚園界に嬉しい知らせが発表されました。国が行なう春の叙勲で、県連の前理事で研究部長であった野毛山幼稚園の金児栄治先生が教育功勞者として瑞宝双光章を受賞されました。ここに県連合会として心よりお祝い申し上げます。読売新聞で大きく取材記事として取り上げられましたのでご紹介いたします。

### 退任理事・協会長の紹介

平成十八・十九年度にわたり先生方には県連の理事としてご活躍いただきありがとうございました。課題も多く難しい局面の多かった今期ではありましたが、存在感のある各理事の先生方により理事会機能が発揮され、新たな県連の礎ができたように思います。

各協会長におかれましては県連合会の機関組織として協会活動を活発に推進され、地域における私立幼稚園の社会的地位の向上にご貢献されましたことは県連の誇りです。先生方の園のご発展と貴協会の隆盛をお祈り申し上げます。

○は協会長・※平成20年度は監事

氏名	園名
理事	
○沢野 文生	つかさ
○古郡 武文	綾西
○遊谷 弘男	谷口
○田中 なごみ	うわまち
○浦海 葉枝	鎌倉いずみ
○滝口 宣	恵泉
※長瀬 潔	中野
難波 有三	はやし
渡井 和佳	マヤ
亀井 観一郎	寺尾第二
田淵 直美	横浜三育
上坂 要	桂
宮田 敏秀	三陽
松永 敏	相沢
鈴木 俊男	富士塚
川戸 俊	東侯野
石木 照正	都筑ヶ丘
石渡 敬一	江川
田淵 恵美	もみじ
小林 浩俊	秋葉台
赤間 正	茅ヶ崎つるみね
長塚 美次	伊勢原白百合
灘 文夫	なでしこ
亀井 京子	武山

## 今年度は教育振興連盟として行動の年

### 一行政や議会に強力なアプローチを—

かわいくもあり手もかかる新入園児とともに、慌ただしく毎日をご過ごして、ふと身の周りを見れば早や新緑の季節。一方、県連合会は設立六十周年行事や会館問題などと課題満載の今年。

教育振興連盟としても県連合会の諸課題に対しては積極的にサポートしていかねばならない。今年はまだに行動の年として、諸課題に実りある実現に向けて目的を共有していこうと思う。ロジスティックな役割として、行政や議会に強力な働きかけを行っていくことが、具体的な仕事になるのではないかと。

他方、教育振興連盟の会員も、皆さまのご協力のお陰様でかなりの加盟数には達してきたと思われるが、なお一層の努力が必要と思われる。ようやく政治団体としてのふさわしい体制もできつつあるが、加盟率を上げていくことは、組織としての力を強めていくことに繋がる。研修会も今年六月三十日と十二月一日に予定し、研修とともに様々な意見等も収集していきたいと考えている。更なるご理解、ご協力、そしてご支援をお願いするところである。

会長 吉原 久雄



研修会報告

開催日	研修名	会場	講師	テーマ	参加者数
5月7日(水)	新規採用教育研修会	かながわ県民センターホール	県連合会長 渡邊 眞一 先生	「神奈川の私立幼稚園」	191名
			平山 許江 先生	「保育者の役割-新人に求められるもの-」	
5月8日(木)	第1回統合保育基礎講座	かながわ県民センターホール	神奈川県立保健福祉大学特別研究員 上原 文 先生	「配慮が必要な子どもたちの理解と対応」 ～近年増加している『障害』とその周辺領域の子どもたちに対する基礎知識と、実際の幼稚園の場でどのような配慮が必要か～	142名
5月19日(月)					135名
5月19日(月)	幼稚園教育要領改訂説明講習会	ヨコハマジャスト	文部科学省 幼児教育課教科調査官 篠原 孝子 先生	「幼稚園教育要領の改訂について」	204名

編集後記

広報室は県連六十周年記念誌の編集を担当している関係で、五月は目の回る忙しさです。この編集後記が書けるのも、会報の編集が一段落し、編集後の開きスペースが確定したときになります。県連の新年度事業がラインナップし、いよいよ始動をはじめました。

(総務部広報室 室長 井上一彦)

お知らせ

News Letter



● 設立60周年記念誌発刊について

60周年記念誌は、平成20年7月1日発刊をめぐり、急ピッチの編集作業中です。A4版300頁のカラー版記念誌です。全園にお届けします。

● 連合会の旗

そのほか、永年の懸案でもありました連合会の旗をこの機会に作成しよう(H20.2.15理事会承認)ということになりました。各園への募集要項を同封しましたので、ご応募ください。

● お詫びと訂正

「神私幼ニュース193号」(5月14日発行)におきまして、曜日の記載ミスがございました。県連合会設立60周年記念式の開催日が平成20年7月31日(土)となっておりますが、平成20年7月31日(木)が正しい開催日となります。お詫びと訂正とさせていただきます。

ようこそ連合会へ  
新規加盟園情報

(平成20年4月 入会園)

(社)横浜市幼稚園協会  
学校法人森学園  
犬の山幼稚園

〒247-0025 横浜市栄区上之町29-1  
(設置者・代表者名) 森 秀雄  
(園長名) 森 往子  
(創立年月日) 昭和55年4月1日  
TEL. 045-894-5588  
FAX. 045-894-5840



(社)横浜市幼稚園協会  
学校法人柳下学園  
やまゆり幼稚園

〒247-0003 横浜市栄区鍛冶ヶ谷町434  
(設置者・代表者名) 柳下 洋一  
(園長名) 池上 紘  
(創立年月日) 昭和49年6月17日  
TEL. 045-891-2020  
FAX. 045-891-3533



平成20年度神奈川県連加盟園数

協会名	園数	園児数	前年度園児数	前年度比
横浜	268	集計中	55,849	集計中
川崎	81	22,269	22,281	- 12
横須賀	27	5,421	5,454	- 33
藤沢	31	6,062	5,965	+ 97
鎌倉	22	3,316	3,320	- 4
茅ヶ崎	18	3,661	3,549	+112
湘央	39	6,921	6,905	+ 16
小田原	12	1,445	1,472	- 27
相和	27	5,351	5,307	+ 44
相模原	34	7,970	7,972	- 2
逗葉	7	960	957	+ 3
厚木	20	3,345	3,457	-112
計	584	集計中	122,488	集計中

県連設立 1948年(昭和23年)

平成20年4月入会 横浜市幼稚園協会 犬の山幼稚園  
// やまゆり幼稚園

発行  
社団法人神奈川県私立幼稚園連合会  
〒221-0011 横浜市神奈川区神之木台22-14  
県青少年課神之木台分館内  
TEL. 045-430-3102 FAX. 045-430-3103

印刷  
(有)石黒印刷  
〒232-0056 横浜市南区通町3-50-1  
シティコープ弘明寺101号  
TEL. 045-713-0080 FAX. 045-713-0036

(社)神奈川県私立幼稚園連合会 設立60周年記念大会

平成20年7月31日(木)

パシフィコ横浜・国立大ホール

